

攻めの農業実践緊急対策事業の取組事例

事業実施主体等

事業名 : 高収益品目等導入支援事業
事業実施主体 : ○○町地域協議会
事業実施地区 : ○○町
事業実施年度 : 平成27年度 (目標年度28年度)
対象品目 : ニラ
事業費 : 19,440千円 (うち国費9,000千円)

事業概要及び効果

ニラと水稻等を作付している農業者において、水稻等からの品目の転換によりニラの作付を増やし、高収益化を図る。ニラの経営規模を拡大することにより、収量、販売金額の増加を目指す (具体目標設定)。

(条件不利地に該当するため、高収益プランの単独実施可)
※条件不利地の場合、①農業者5戸以上、②取組面積1ha以上のいずれかに該当すれば、単独実施可 (生産効率化プランの実施不要)

助成金の活用状況

- ・規模拡大にあたり調整作業の効率化を進めるためニラのそぐり機をリース導入 (機械リースは、機械本体価格 (税抜) の1/2)。
- ・ニラの調整作業は各農業者において同時間帯に行う必要があるため、各農業者ごとに導入。
- ・そぐり機は特定高性能農業機械導入計画になく、必要とする作業量から適正規模・台数を決定。

取組前後の状況

取組前

農業者A
(ニラ0.58ha、水稻0.10ha)

農業者B
(ニラ0.52ha、生姜0.17ha)

農業者C
(ニラ0.53ha、水稻0.12ha)

農業者D
(ニラ0.53ha、水稻0.10ha)

農業者E
(ニラ0.36ha、水稻0.18ha)



取組後

農業者A
(ニラ0.68ha)

農業者B
(ニラ0.69ha)

農業者C
(ニラ0.65ha)

農業者D
(ニラ0.63ha)

農業者E
(ニラ0.54ha)

・調整作業の労働力不足に、そぐり機導入で対応